

「ゆめをもち、未来を切り拓く、 さいたま市の子ども」のために

～平成26年度さいたま市における学力・学習状況調査の結果より～

本年度、さいたま市で実施した学力・学習状況調査の結果を基に、さいたま市の子どもたちの学力や生活習慣等の状況についてお知らせします。

さいたま市の目指す子ども像「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」を実現するためには、学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもをはぐくんでいくことが大切です。

さいたま市では、学力・学習状況調査の結果を分析し、子どもたち一人ひとりの確かな学力の向上や望ましい生活習慣の形成等に役立ててまいります。御家庭におきましても、お子さんと日ごろの学習や生活の様子を振り返ったり、これからの学習や生活の目標をもったりすることに役立てていただきますようお願いいたします。

教科に関する調査の結果（中１・中２）

＜各教科の平均正答率（さいたま市全体）＞

中１（単位：％）

教科	国語	数学
平均正答率	82.3	76.2

中２（単位：％）

教科	国語	社会	数学	理科	英語
平均正答率	56.2	57.0	59.6	59.4	66.3

平成26年度

さいたま市学習状況調査の概要

＜調査実施日＞平成26年4月22日（火）

＜調査対象＞小5、中1、中2の全児童生徒

※小3、小4は基礎学力定着状況等調査を実施

＜調査内容＞

①教科に関する調査

前年度までに学習した内容

②生活や学習に関する調査

（小1から中3で実施）

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の

諸側面等に関する調査

生活習慣等と学力の関連（中１・中２）

○下のグラフは、「生活と学習に関する調査」の結果と「教科に関する調査」の結果の関係を表したものです。

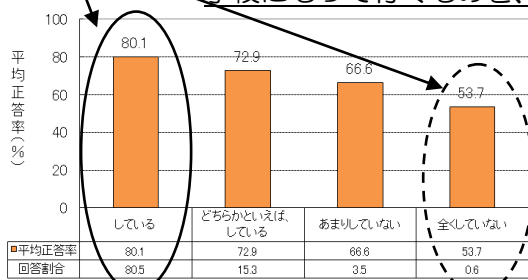
○「平均正答率」と「回答割合」は、さいたま市全体の結果です。「平均正答率」は、全教科の合計の平均正答率を用いています。

【グラフの見方】「学校にもって行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか」という質問項目について、「している」と回答した生徒の割合は中1で80.5%、中2で65.7%です。「している」と回答した生徒の平均正答率は中1で80.1%、中2で62.8%ということを表しています。また、「全くしてない」と回答した生徒は中1で0.6%、中2で3.5%であり、「全くしてない」と回答した生徒の平均正答率は、中1で53.7%、中2で40.4%となっています。学校にもって行くものを確かめている生徒ほど平均正答率が高いことが分かります。

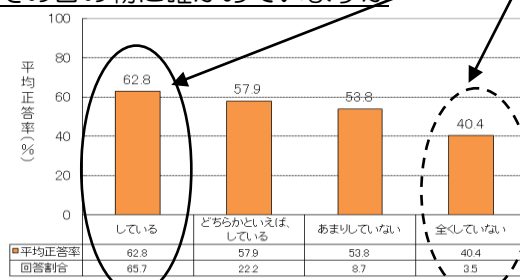


学校にもって行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか

中1

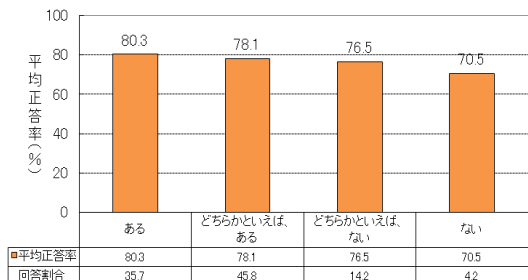


中2

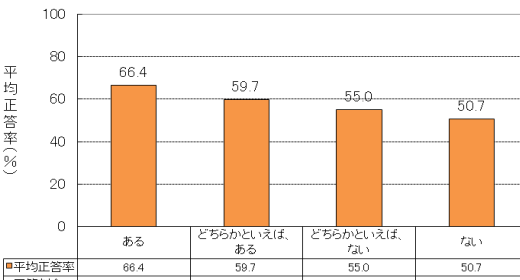


地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか

中1



中2



編集・発行 さいたま市教育委員会

このリーフレットは25,000部作成し、1部あたりの印刷経費は約6.32円です。